

TAP Master Shoe



経歴

出身地京都で学生時代からダンスを学ぶ。18歳から東京でダンサーとしての活動をはじめ、米国にてバスターブラウン、ヘンリー、セビオン等に師事。タップ、ジャズ、ヒップホップの出演、振り付け、指導。出演はミュージカル、TV、テーマパーク、クラブなど多方面に渡る。また日本を代表するマジックチームのメンバーとして海外公演の経験も持つ。タップダンス28年・ジャズダンス26年・ヒップホップ17年

振付・出演

サンリオピューロランド『クラブダニエル』
スパリゾートハワイアンズ『ハワイアンズマジック』『ダンスダンスダンスウエストン』
東京ドーム『ファイヤーガール』
TINA『ファーストライブ1999』
横浜ベイスターズ『開幕戦メガダンスアトラクション』『みなと祭り』
ライオンズクラブ『年次大会アトラクション』
相模鉄道『ハマコイ踊り』
トランプマン『なるほどザワールド』
ノブ&フッキ『アプルーリサイタル』
マリーンズ『ファン感謝イベントキャラクターショー』
城咲仁『PV ブルドック』振付
伊藤芽衣『ふわり きらら』振付
田中貴金属CM 振付・出演(TAPサウンド)
東京ビッグサイト『セキュリティショー』
上口龍生『FUTURE Classics of MAGIC』振付・出演

指導

エーコネクションダンススタジオ・東京アナウンス学院・日本芸術専門学校・白鷗女子高等学校
よさこい(横浜大舞・池袋笑来会・巣鴨ちぞう舞連等)・大江戸舞祭

プロデュース

ダンスリサイタル『Mother』・ラフェットダンスイベント・『Baakari Wilder』ワークショップ

